

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
設置者	カクコウホクジンヒガシニッポンガクエン 学校法人 東日本学園							
大学の名称	ホッカイドウイヨウガク 北海道医療大学 (Health Sciences University of Hokkaido)							
大学本部の位置	北海道石狩郡当別町字金沢1757番地							
大学の目的	北海道医療大学は、教育基本法及び学校教育法並びに建学の理念に基づき、深く専門の学術を教授・研究し、有能かつ良識ある専門職能人を養成して、社会の発展に寄与するとともに、国民の保健、医療、福祉に貢献し、あわせて国際文化の向上を図ることを目的とする。							
新設学部等の目的	18歳人口の減少及び短期大学の4年制大学化が進む中、編入学試験の過去5カ年（2015年度～2019年度）の志願者平均は、看護学科で1.2名、臨床福祉学科で3.0名、臨床心理学科で1.2名、理学療法学科で2.0名、作業療法学科で1.0名、言語聴覚療法学科で2.3名と定員未充足が常態化していることから、令和3年度から看護学科、臨床心理学科及び言語聴覚療法学科の3年次編入、並びに理学療法学科及び作業療法学科の2年次編入を廃止し、臨床福祉学科の編入学定員を9名から5名に減員する。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	看護福祉学部 【School of Nursing & Social Services】 看護学科 【Department of Nursing】	4年	100 (100)	3年次 0 (9)	400 (418)	学士 (看護学) 【Bachelor of Nursing】	令和3年4月 第3年次	北海道石狩郡当別町字金沢1757番地
	臨床福祉学科 【Department of Social work practice】	4年	80 (80)	3年次 5 (9)	330 (338)	学士 (臨床福祉学) 【Bachelor of Social Work Practice】	令和3年4月 第3年次	同上
	心理科学部 【School of Psychological Sciences】 臨床心理学科 【Department of Clinical psychology】	4年	75 (75)	3年次 0 (2)	300 (304)	学士 (臨床心理学) 【Bachelor of Clinical Psychology】	令和3年4月 第3年次	同上
	リハビリテーション科学部 【School of Rehabilitation Sciences】 理学療法学科 【Department of Physical therapy】	4年	80 (80)	2年次 0 (5)	320 (335)	学士 (理学療法学) 【Bachelor of Science in Physical Therapy】	令和3年4月 第2年次	同上
	作業療法学科 【Department of Occupational therapy】	4年	40 (40)	2年次 0 (5)	160 (175)	学士 (作業療法学) 【Bachelor of Science in Occupational Therapy】	令和3年4月 第2年次	同上
	言語聴覚療法学科 【Department of Communication disorders】	4年	60 (60)	3年次 0 (10)	240 (260)	学士 (言語聴覚療法学) 【Bachelor of Science in Speech, Language and Hearing Therapy】	令和3年4月 第3年次	同上
	計		—	—	—			
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)		該当なし						
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計			
		科目	科目	科目	科目	単位		

教員	学部等の名称		専任教員等					兼任 教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
組	新	看護福祉学部 看護学科	11	7	13	19	50	0	87
			(11)	(7)	(13)	(19)	(50)	(0)	(87)
織	設	看護福祉学部 臨床福祉学科	5	3	9	5	22	0	111
			(5)	(3)	(9)	(5)	(22)	(0)	(111)
の	既	心理科学部 臨床心理学科	6	4	4	4	18	0	72
			(6)	(4)	(4)	(4)	(18)	(0)	(72)
概	分	リハビリテーション科学部 理学療法学科	8	1	5	7	21	0	101
			(8)	(1)	(5)	(7)	(21)	(0)	(101)
要	分	リハビリテーション科学部 作業療法学科	4	2	6	1	13	0	111
			(4)	(2)	(6)	(1)	(13)	(0)	(111)
の	既	リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科	6	4	5	2	17	1	99
			(6)	(4)	(5)	(2)	(17)	(1)	(99)
要	分	計	40	21	42	38	141	1	—
			(40)	(21)	(42)	(38)	(141)	(1)	(—)
の	既	薬学部 薬学科	23	18	15	12	68	0	51
			(23)	(18)	(15)	(12)	(68)	(0)	(51)
概	分	歯学部 歯学科	30	9	21	42	102	27	76
			(30)	(9)	(21)	(42)	(102)	(27)	(76)
要	分	医療技術学部 臨床検査学科	8	0	8	2	18	0	57
			(8)	(0)	(8)	(2)	(18)	(0)	(57)
の	既	予防医療科学センター	8	3	4	1	16	0	0
			(8)	(3)	(4)	(1)	(16)	(0)	(0)
要	分	先端研究推進センター	0	0	0	2	2	0	0
			(0)	(0)	(0)	(2)	(2)	(0)	(0)
の	既	国際交流推進センター	0	0	0	1	1	0	0
			(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)
要	分	計	69	30	48	60	207	27	—
			(69)	(30)	(48)	(60)	(207)	(27)	(—)
の	既	合計	109	51	90	98	348	28	—
			(109)	(51)	(90)	(98)	(348)	(28)	(—)
教員以外の職員	職 種		専 任		兼 任		計		
	事 務 職 員	技 術 職 員	55	7	50	7	105	14	
の	計		126		146		272		
			(126)		(146)		(272)		
校	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用		計			
	校舎敷地	70,862.63㎡	1,650.00㎡	0㎡		72,512.63㎡			
地	運動場用地	27,800.00㎡	0㎡	0㎡		27,800.00㎡			
	小 計	98,662.63㎡	1,650.00㎡	0㎡		100,312.63㎡			
等	そ の 他	57,315.74㎡	0㎡	0㎡		57,315.74㎡			
	合 計	155,978.37㎡	1,650.00㎡	0㎡		157,628.37㎡			
校	校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用		計			
		73,894.84㎡ (74,456.14㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		73,894.84㎡ (74,456.14㎡)			
教	室	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
		室	室	室	室	(補助職員 人)			
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称			室 数				
図	書	新設学部等の名称	図書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標本	
			(うち外国書)	(うち外国書)	(うち外国書)	点	点	点	
設	備	計	()	()	()	()	()	()	
			()	()	()	()	()	()	
図	書	館	面積		閲覧座席数		取 納 可 能 冊 数		
			㎡						
体	育	館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
			㎡						

経費の見積り	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体 図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。
		教員1人当り研究費等	698千円	698千円	698千円	698千円	698千円	698千円	
		共同研究費等	46,275千円	46,275千円	46,275千円	46,275千円	46,275千円	46,275千円	
		図書購入費	77,594千円	76,175千円	76,229千円	76,283千円	76,229千円	76,283千円	
	設備購入費	290,648千円	252,452千円	252,452千円	252,452千円	252,452千円	252,452千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		薬学部 薬学科	1,900千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円	
		歯学部 歯学科	4,100千円	4,100千円	4,100千円	4,100千円	4,100千円	4,100千円	
		看護福祉学部 看護学科	1,500千円	1,500千円	1,500千円	1,500千円	— 千円	— 千円	
		看護福祉部 臨床福祉学科	990千円	990千円	990千円	990千円	— 千円	— 千円	
		心理科学部 臨床心理学科	1,200千円	1,200千円	1,200千円	1,200千円	— 千円	— 千円	
		リハビリテーション科学部 理学療法学科	1,375千円	1,375千円	1,375千円	1,375千円	— 千円	— 千円	
		リハビリテーション科学部 作業療法学科	1,375千円	1,375千円	1,375千円	1,375千円	— 千円	— 千円	
	リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科	1,375千円	1,375千円	1,375千円	1,375千円	— 千円	— 千円		
医療技術学部 臨床検査学科	1,450千円	1,450千円	1,450千円	1,450千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等						

既設大学等の状況	大学の名称	北海道医療大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
薬学部 薬学科	6	160	2年次 4 3年次 5	998	学士 (薬学)	1.04 1.04	平成18年度	北海道石狩郡当別町字金沢1757番地	※平成27年度より学生募集停止
歯学部 歯学科	6	80	—	480	学士 (歯学)	0.90 0.90	昭和53年度	同上	
看護福祉学部 看護学科	4	100	3年次 9	418	学士 (看護学)	1.19	平成5年度	同上	
臨床福祉学科	4	80	3年次 9	338	学士 (臨床福祉学)	0.56	平成14年度	同上	
心理科学部 臨床心理学科	4	75	3年次 2	304	学士 (臨床心理学)	0.93 0.93	平成14年度	同上	
言語聴覚療法学科	4	—	—	—	学士 (言語聴覚療法)	—	平成14年度	同上	
リハビリテーション科学部 理学療法学科	4	80	2年次 5	335	学士 (理学療法)	1.13 1.16	平成25年度	同上	
作業療法学科	4	40	2年次 5	175	学士 (作業療法)	1.25	平成25年度	同上	
言語聴覚療法学科	4	60	3年次 10	260	学士 (言語聴覚療法)	1.02	平成27年度	同上	
医療技術学部 臨床検査学科	4	60	—	120	学士 (臨床検査学)	1.20 1.20	平成31年度	北海道札幌市北区あいの里2条5丁目	
薬学研究科 生命薬科学専攻修士課程	2	3	—	6	修士 (生命薬科学)	0.00	平成22年度	北海道石狩郡当別町字金沢1757番地	
薬学専攻博士課程	4	3	—	12	博士 (薬学)	0.83	平成24年度	同上	
歯学研究科 歯学専攻博士課程	4	18	—	72	博士 (歯学)	0.62	昭和63年度	同上	
看護福祉学研究科 看護学専攻博士前期課程	2	15	—	30	修士 (看護学)	0.73	平成9年度	同上	
看護学専攻博士後期課程	3	2	—	6	博士 (看護学)	0.50	平成11年度	同上	
臨床福祉学専攻博士前期課程	2	5	—	10	修士 (臨床福祉学)	0.40	平成16年度	同上	
臨床福祉学専攻博士後期課程	3	2	—	6	博士 (臨床福祉学)	0.33	平成16年度	同上	
心理科学研究科 臨床心理学専攻博士前期課程	2	20	—	40	修士 (臨床心理学)	0.67	平成16年度	北海道札幌市北区あいの里2条5丁目	
臨床心理学専攻博士後期課程	3	2	—	6	博士 (臨床心理学)	0.50	平成16年度	同上	

リハビリテーション科学研究科	リハビリテーション専攻博士前期課程	2	5	—	10	修士 (リハビリテーション科学)	1.50	平成25年度	北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 同上
	リハビリテーション専攻博士後期課程	3	2	—	6	博士 (リハビリテーション科学)	0.83	平成27年度	
附属施設の概要	名称：先端研究推進センター 目的：本学の行動指針「21世紀の新しい健康科学の構築」に基づき、全学一体となって癌や生活習慣病などの疾患を予防の観点から追求し、人類の健康と医療の発展に寄与することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：令和2年4月 規模等：土地：524.00㎡ 建物：808.45㎡								
	名称：予防医療科学センター 目的：地域医療の充実に貢献するため、医科学関連分野における研究を行うことを目的とする。 所在地：北海道札幌市北区あいの里2条5丁目 設置年月：平成17年7月 規模等：北海道医療大学病院を含む								
	名称：北海道医療大学病院 目的：歯学教育等に係る臨床・研究の場として機能するとともに、歯科及び内科の診療を通じて地域医療の向上に寄与することを目的とする。 所在地：北海道札幌市北区あいの里2条5丁目 設置年月：平成17年7月 規模等：土地：6,392.73㎡ 建物：9,702.49㎡								
	名称：歯科クリニック 目的：歯学教育等に係る臨床・研究の場として機能するとともに、歯科の診療を通じて地域医療の向上に寄与することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成17年7月 規模等：土地：3,848.00㎡ 建物：7,772.48㎡								
	名称：心の相談センター 目的：心理臨床、発達支援に関する研究・研修・調査を行うとともに、本学大学院心理科学研究科臨床心理学専攻修士課程学生の心理臨床実習の場としての機能を果たすことを目的とする。 所在地：北海道札幌市北区あいの里2条5丁目 設置年月：平成15年6月 規模等：建物：141.16㎡								
	名称：地域包括ケアセンター 目的：地域包括ケアに係る教育・研究の場として機能するとともに、在宅医療・介護等を通じて地域社会に貢献することを目的とする。 所在地：北海道札幌市北区あいの里2条6丁目2番1号 設置年月：平成27年12月 規模等：土地：1,250.10㎡ 建物：437.50㎡								
	名称：総合図書館及び総合図書館分館 目的：教育及び研究に必要な図書館資料を収集・管理し、本学職員並びに学生の利用に供すると共に、必要なすべての情報を提供するためのサービスシステムを確立することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地及び北海道札幌市北区あいの里2条5丁目 設置年月：昭和61年12月 規模等：土地：1,249.00㎡ 建物：4,866.96㎡								
	名称：薬学部附属薬用植物園 目的：薬学教育の一環として、学生が薬用植物や生薬についての生きた知識を学ぶとともに、研究に資することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：昭和60年9月 規模等：総面積：2,900.00㎡ (内、温室341.46㎡)								
	名称：北方系生態観察園 目的：日本薬局方に収載されている薬用植物をはじめ、様々な野鳥、昆虫、小動物などの観察園として活用することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成13年6月 規模等：総面積：153,060.00㎡								
	名称：北方系伝統薬物研究センター 目的：絶滅危惧種の栽培法の確立と遺伝子保存を進めるとともに、アイヌが伝承してきた北方系伝統薬物の生物多様性解析を通じて未知の薬効成分を探索して創薬に結びつけることを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成21年8月 規模等：土地：342.00㎡ 建物：552.60㎡								
	名称：アイソトープ研究センター 目的：放射性同位元素並びに放射線関係の施設及び機器等を総合的に管理し、これを諸分野の研究・教育のための共同利用に提供することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：昭和57年3月 規模等：土地：1,650.00㎡ 建物：1,239.09㎡								

<p>名称：動物実験センター 目的：研究・教育の用に供するため、実験動物を飼育管理し、実験実施者に対して、実験動物に関する情報を提供することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：昭和63年12月 規模等：土地：624.00㎡ 建物：1,866.70㎡</p>
<p>名称：全学教育推進センター 目的：全学教育プログラムを開発し、その実施ならびに教育改善を行い教育の発展に資することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成19年4月</p>
<p>名称：情報センター 目的：教育・研究及び大学の管理運営の効率化を図るために構築された学内LANの管理運用を行うとともに、本学における情報化を推進し、教育・研究の発展に資することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成10年6月</p>
<p>名称：保健センター 目的：学生及び職員の保健管理に関する業務を行うことを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成8年4月</p>
<p>名称：認定看護師研修センター 目的：臨床看護領域における高度の知識技能を持つ経験豊かな看護師を養成し、もって看護現場ならびに本学の臨床看護学教育の質的向上を図ることを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成17年4月</p>
<p>名称：薬剤師支援センター 目的：薬学部が有する諸機能と知的財産を広く社会に還元し、教育・研究等における医療現場との連携並びに薬剤師の生涯学習推進に寄与することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成22年10月</p>
<p>名称：国際交流推進センター 目的：海外の教育研究機関等との学術交流、学生交流その他の国際交流事業の推進を図ることにより、本学の国際化を推進することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成25年12月</p>
<p>名称：地域連携推進センター 目的：本学の持つ諸機能と知的財産を広く社会に還元し、社会に開かれた大学として地域社会へ貢献するとともに、本学における教育研究活動の活性化を図ることを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成26年4月</p>
<p>名称：茨戸教育研修センター 目的：学生・職員の教育・研修に資するとともに、福利厚生に寄与することを目的とする。 所在地：北海道石狩市生振1246番地 設置年月：平成6年6月 規模等：土地：1,155.00㎡ 建物：418.33㎡</p>
<p>名称：アドミッションセンター 目的：入学者選抜方法の改善及び入学者選抜の円滑な実施に資することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成29年4月</p>
<p>名称：IR推進センター 目的：本学における教育、研究その他の諸活動に関する情報の効果的かつ効率的な収集、分析等を行うことにより、本学の戦略的な大学運営の推進に資することを目的とする。 所在地：北海道石狩郡当別町字金沢1757番地 設置年月：平成30年4月</p>

学校法人東日本学園 設置認可等に関わる組織の移行表

令和2年度			入学 定員	編入学 定員	収容 定員	令和3年度			入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
北海道医療大学						北海道医療大学						
		3年次		5				3年次		5		
薬学部	薬学科 (6年制)	160		1,000		薬学部	薬学科 (6年制)	160		1,000		
		2年次		4				2年次		4		
歯学部	歯学科	80	-	480		歯学部	歯学科	80	-	480		
看護福祉学部	看護学科	100	9	418		看護福祉学部	看護学科	100	-	400		編入学定員変更 (△9)
	臨床福祉学科	80	9	338			臨床福祉学科	80	5	330		編入学定員変更 (△4)
心理科学部	臨床心理学科	75	2	304		心理科学部	臨床心理学科	75	-	300		編入学定員変更 (△2)
	言語聴覚療法学科	0	0	0			言語聴覚療法学科	0	0	0		平成27年4月 学生募集停止
リハビリテーション科学部	理学療法学科	80	5	335		リハビリテーション科学部	理学療法学科	80	-	320		編入学定員変更 (△5)
	作業療法学科	40	5	175			作業療法学科	40	-	160		編入学定員変更 (△5)
	言語聴覚療法学科	60	10	260			言語聴覚療法学科	60	-	240		編入学定員変更 (△10)
医療技術学部	臨床検査学科	60	-	240		医療技術学部	臨床検査学科	60	-	240		
		3年次		35				3年次		10		
	計	735		3,550			計	735		3,470		
		2年次		14				2年次		4		
北海道医療大学大学院						北海道医療大学大学院						
薬学研究科	生命薬科学専攻(M)	3	-	6		薬学研究科	生命薬科学専攻(M)	3	-	6		
	薬学専攻(4年制D)	3	-	12			薬学専攻(4年制D)	3	-	12		
歯学研究科	歯学専攻(D)	18	-	72		歯学研究科	歯学専攻(D)	18	-	72		
看護福祉学研究科	看護学専攻(M)	15	-	30		看護福祉学研究科	看護学専攻(M)	15	-	30		
	看護学専攻(D)	2	-	6			看護学専攻(D)	2	-	6		
	臨床福祉学専攻(M)	5	-	10			臨床福祉学専攻(M)	5	-	10		
	臨床福祉学専攻(D)	2	-	6			臨床福祉学専攻(D)	2	-	6		
心理科学研究科	臨床心理学専攻(M)	20	-	40		心理科学研究科	臨床心理学専攻(M)	20	-	40		
	臨床心理学専攻(D)	2	-	6			臨床心理学専攻(D)	2	-	6		
リハビリテーション科学研究科	リハビリテーション科学専攻(M)	5	-	10		リハビリテーション科学研究科	リハビリテーション科学専攻(M)	5	-	10		
	リハビリテーション科学専攻(D)	2	-	6			リハビリテーション科学専攻(D)	2	-	6		
	計	77	-	204			計	77	-	204		
北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校						北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校						
	歯科衛生科(3年制)	50	-	150			歯科衛生科(3年制)	50	-	150		
	計	50	-	150			計	50	-	150		

教育課程等の概要															
(看護福祉学部看護学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育 科目	基礎ゼミナール(アカデミック・リテラシー入門)	1前		2		○			1	1	1			兼4	オムニバス・共同 ※演習
	人間と思想(科学の哲学)	1前		2		○								兼1	
	人間と思想(生命倫理学入門)	1後		2		○								兼1	
	人間と文化(国際文化比較論)	1前		2		○			1		1			兼2	オムニバス・共同
	人間と文化(日本の小説)	1後		2		○					1				
	人間と社会(国際社会福祉論)	1後		2		○			1	1				兼2	オムニバス・共同
	人間と社会(言語社会学入門)	1後		2		○								兼1	
	英語Ⅰ(英語コミュニケーションA)	2前	1			○					1			兼2	共同
	英語Ⅰ(英語コミュニケーションB)	2後		1		○					1			兼2	共同
	英語Ⅱ(英語A)	1前	1			○				1					
	英語Ⅱ(英語B)	1後	1			○								兼2	共同
	英語Ⅱ(英語C)	2前		1		○				1					
	英語Ⅱ(英語D)	2後		1		○				1					
	初修外国語(初級フランス語)	1前		1		○								兼1	
	初修外国語(中級フランス語)	1後		1		○								兼1	
	初修外国語(初級ドイツ語)	1前		1		○								兼1	
	初修外国語(中級ドイツ語)	1後		1		○								兼1	
	初修外国語(初級中国語)	1前		1		○								兼1	
	初修外国語(中級中国語)	1後		1		○								兼1	
	初修外国語(初級韓国語)	1前		1		○								兼1	
	初修外国語(中級韓国語)	1後		1		○								兼1	
	健康・運動科学(運動科学論)	1前		2		○								兼3	オムニバス
	健康・運動科学演習(運動科学演習)	1後		1			○							兼3	共同
	情報科学(情報科学)	1後		2		○								兼2	共同
	情報処理演習(情報処理演習)	1前	1				○							兼1	
	統計学(基礎統計学)	1前	2			○								兼1	
	物理学(基礎物理学)	1前		2		○								兼1	
	化学(基礎化学)	1後		2		○								兼1	
	生物学(基礎生物学)	1前		2		○								兼1	
	社会学(社会学)	1前		2		○								兼1	
	経済学(経済学)	1前		2		○								兼1	
	経済学(医療福祉経済学)	2前		2		○								兼1	
	法学(法学概論)	1前		2		○								兼1	
	法学(日本国憲法)	1後		2		○								兼1	
	人類学(文化人類学)	1後		2		○			1						
	人類学(医療人類学)	2前		2		○			1						
	心理学(心理学)	1前		2		○								兼1	
	地域連携(地域ボランティア論)	1前		2		○								兼1	
	多職種連携(多職種連携入門)	1前	2			○			2		2	1		兼23	オムニバス・共同
	多職種連携(多職種連携論)	3前	1				○			1	3			兼17	オムニバス・共同
	多職種連携(全学連携地域包括ケア実践演習)	4前	2				○		1		1			兼15	オムニバス・共同
小計(41科目)	—	8	57	0				3	3	6	1	0	兼55	—	
看護学原論	1前	2			○			1							
人間発達論	1前	2			○								兼1		
看護福祉学入門	1後	2			○				2	2			兼4	オムニバス・共同	
臨床心理学	1後	2			○								兼1		
看護倫理	3前	2			○			1		3	2			オムニバス・共同	
看護管理論	4後	2			○					2				共同	
コミュニケーション論	2前		2		○								兼1		
福祉と当事者のリアルⅠ	1前		2		○								兼3	オムニバス・共同	
社会福祉概論	1前	2			○								兼1		
家族関係論	1後	2			○								兼1		
公衆衛生学	2前	1			○			1							
疫学	2後	1			○			1							
保健統計	3前	1			○			1							
保健医療福祉行政論Ⅰ	2後	1			○			1	1	2	1		兼1	オムニバス	
医学原論	1前	1			○			3					兼2	オムニバス	
人体構造機能学Ⅰ	1前	1			○			1							
人体構造機能学Ⅱ	1前	1			○								兼1		
人体構造機能学Ⅲ	1後	1			○			1							

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門 教育 科目	人体構造機能学Ⅳ	1後	1			○									兼1		
	人体構造機能学演習	2前	1				○		1						兼1	オムニバス ※講義	
	生化学	2前	1			○									兼1		
	微生物学	1後	1			○			1								
	薬理学	2前	1			○									兼1		
	病理学Ⅰ	1後	1			○			1								
	病理学Ⅱ	2前	1			○			1								
	食物学	2前	1			○									兼2	オムニバス	
	成人病態論Ⅰ	2前	1			○			1								
	成人病態論Ⅱ	2後	1			○			1								
	成人病態論Ⅲ	3前	1			○			1	1						オムニバス	
	小児病態論	2後	1			○			1	1					兼1	オムニバス・共同	
	母性病態論	2後	1			○					1				兼2	オムニバス	
	精神病態論	2後	1			○					2		1		兼2	オムニバス	
	老年病態論	2後	1			○			1		1		2		兼1	オムニバス	
	リハビリテーション法	2後	1			○									兼5	オムニバス	
	看護技術論	1後	1			○			1	1						オムニバス	
	看護技術基礎演習	1後	1				○			1			4			オムニバス・共同 ※講義	
	看護技術各論Ⅰ	2前	1			○				1			1			オムニバス	
	看護技術各論Ⅱ	2後	1			○				1	2		1			オムニバス・共同	
	看護技術演習Ⅰ	2前	1				○			1			4			共同	
	看護技術演習Ⅱ	2後	1				○			1			4			共同	
	母性看護学	2前	2			○				1						共同	
	母性看護学演習	3前	1				○			1	1		1			共同	
	小児看護学	2後	2			○			1	1	1		1			オムニバス・共同	
	小児看護学演習	3前	1				○		1	1	1		1			共同	
	成人看護学	1後	2			○				1	2					オムニバス	
	成人看護各論Ⅰ	2前	1			○				1			1			オムニバス	
	成人看護各論Ⅱ	2後	1			○					2					オムニバス	
	成人看護各論Ⅲ	3前	1			○				1	2		6			オムニバス・共同	
	成人看護学演習	3前	1				○			1	2		6			オムニバス・共同	
	がん看護学	3前	2			○					1		1			オムニバス	
	老年看護学	2前	2			○			1		1		1			兼1	オムニバス
	老年看護学演習	3前	1				○		1		1		2			兼2	共同
	精神看護学	2後	2			○					2		1			兼1	オムニバス
	精神看護学演習	3前	1				○				2		1			オムニバス・共同	
	在宅看護学	2後	2			○			1		2		1			兼2	オムニバス
	在宅看護学各論	2後	1			○			1		2		3			オムニバス・共同	
	在宅看護学演習	3前	1				○		1		2		2			共同	
	公衆衛生看護学概論	2前	2			○			1		1		1			オムニバス	
	公衆衛生看護活動展開論Ⅰ	2後	1			○			1		1						
	公衆衛生看護活動展開論Ⅱ	3前		2		○			1								
	公衆衛生看護活動展開論Ⅲ	3前		2		○										兼1	
	公衆衛生看護管理論	4後	1			○			1		1		1			兼1	オムニバス・共同
	クリティカルケア	3前	1			○					1		1			共同	
	皮膚・排泄ケア	4前	1			○										兼1	
	感染管理	4後	1			○			1		1					共同	
	看護実践演習	3前	1				○		5	6	11		19			共同	
	基礎看護学実習	2後	3					○	1	1			4			共同	
	母性看護学実習	3後	2					○	1	1	1		1			共同	
小児看護学実習	3後	2					○	1	1	1		1			共同		
成人看護学実習Ⅰ	3後	4					○		1	3		6			共同		
成人看護学実習Ⅱ	4前	4					○		1	2		6			共同		
老年看護学実習	3後	4					○	1		1		3			共同		
精神看護学実習	3後～4前	2					○			2		1			共同		
在宅看護学実習	3後～4前	2					○	1				2			共同		
卒業研究	4通	3					○	5	6	8		7			オムニバス・共同 ※講義		
公衆衛生看護活動展開論Ⅳ	4前		2				○	1	1	1		1					
公衆衛生看護活動展開論Ⅴ	4後		2				○	1		1						※演習	
健康教育論	4後		2				○	1		1		1				※演習	
保健医療福祉行政論Ⅱ	4後		2				○	2	1	1		1			兼1		
公衆衛生看護学実習	4後		5				○	1		1		1				※講義	
看護総合講義	4後			2			○	4	1			5				オムニバス	
小計 (81科目)		—	100	25	2		—	9	6	11	19	0		兼37	—		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
合計（122科目）		—	108	82	2	—			10	7	13	19	0	兼87	—
学位又は称号	学士（看護学）		学位又は学科の分野			保健衛生学関係（看護学関係）									
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
全学教育科目32単位以上（うち必修8単位、選択24単位）、専門教育科目100単位以上（うち必修100単位）を修得し、合計132単位以上を修得すること。 （履修科目の登録の上限：55単位（年間））						1学年の学期区分			2学期						
						1学期の授業期間			15週						
						1時限の授業時間			80分						

教育課程等の概要														
(看護福祉学部臨床福祉学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 教育 科目	基礎ゼミナール(アカデミック・リテラシー入門)	1前		2		○			1		1	1		兼4 オムニバス・共同 ※演習
	人間と思想(科学の哲学)	1前		2		○								兼1
	人間と思想(生命倫理学入門)	1後		2		○								兼1
	人間と文化(国際文化比較論)	1前		2		○								兼4 オムニバス・共同
	人間と文化(日本の小説)	1後		2		○								兼1
	人間と社会(国際社会福祉論)	1後		2		○			1		1			兼2 オムニバス・共同
	人間と社会(言語社会学入門)	1後		2		○			1					
	英語Ⅰ(英語コミュニケーションA)	2前	1			○								兼2 共同
	英語Ⅰ(英語コミュニケーションB)	2後		1		○								兼1
	英語Ⅱ(英語A)	1前	1			○								兼1
	英語Ⅱ(英語B)	1後	1			○								兼1
	英語Ⅱ(英語C)	2前		1		○								兼1
	英語Ⅱ(英語D)	2後		1		○								兼1
	初修外国語(初級フランス語)	1前		1		○								兼1
	初修外国語(中級フランス語)	1後		1		○								兼1
	初修外国語(初級ドイツ語)	1前		1		○								兼1
	初修外国語(中級ドイツ語)	1後		1		○								兼1
	初修外国語(初級中国語)	1前		1		○								兼1
	初修外国語(中級中国語)	1後		1		○								兼1
	初修外国語(初級韓国語)	1前		1		○								兼1
	初修外国語(中級韓国語)	1後		1		○								兼1
	健康・運動科学(運動科学論)	1前		1		○							1	兼2 オムニバス
	健康・運動科学演習(運動科学演習)	1後		1			○						1	兼2 共同
	情報科学(情報科学)	1後		2		○								兼2 共同
	情報処理演習(情報処理演習)	1前	1				○			1				
	統計学(基礎統計学)	1前	2			○								兼1
	物理学(基礎物理学)	1前		2		○								兼1
	化学(基礎化学)	1後		2		○								兼1
	生物学(基礎生物学)	1前		2		○								兼1
	社会学(社会学)	1前		2		○			1					
	経済学(経済学)	1前		2		○					1			
	経済学(医療福祉経済学)	2前		2		○					1			
	法学(法学概論)	1前		2		○								兼1
	法学(日本国憲法)	1後		2		○								兼1
	人類学(文化人類学)	1後		2		○								兼1
	人類学(医療人類学)	2前		2		○								兼1
	心理学(心理学)	1前		2		○								兼1
	地域連携(地域ボランティア論)	1前		2		○								兼1
	多職種連携(多職種連携入門)	1前	2			○				1		1		兼26 オムニバス・共同
	多職種連携(多職種連携論)	3前		1		○			1	1		1		兼18 オムニバス・共同
	多職種連携(全学連携地域包括ケア実践演習)	4前		2			○			1	1			兼15 オムニバス・共同
小計(41科目)	—	—	8	57	0	—	—	—	3	2	2	3	0	兼57 —
社会福祉原論	2前・後	4				○			1					兼4 オムニバス・共同
看護福祉学入門	1後	2				○			1		3			
社会心理学	2前		2			○			1					兼4 オムニバス・共同
ソーシャルワーク入門	1後	2				○				1	2	2		兼4 オムニバス・共同
福祉哲学と倫理	4前		2			○								兼1
介護コミュニケーション論	2前・後	4				○				1				
コミュニケーション論	2前		2			○				1				
福祉と当事者のリアルⅠ	1前		2			○			1					兼2 オムニバス・共同
福祉と当事者のリアルⅡ	2後		1			○								兼2 オムニバス・共同
臨床福祉学導入演習	1前	1					○		2	1	3	2		兼2 オムニバス・共同
社会保障論	2前・後	4				○			1					兼2 オムニバス
公的扶助論	2前		2			○			1					
地域福祉論	2前・後	4				○					1			
児童福祉論	2後		2			○					1	1		兼1 オムニバス
障害者福祉論	2後		2			○					1	1		
家族福祉論	3前		2			○					1	1		兼1 オムニバス
高齢者福祉論Ⅰ	2前		2			○					1			
高齢者福祉論Ⅱ	2後		2			○					1			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
専 門 教 育 科 目	医療福祉論	3前		2		○				1						
	医療ソーシャルワーク実践論	3後		2		○				1						
	スクールソーシャルワーク論	3前		2		○					1					
	精神保健福祉論Ⅰ	2後		2		○						1				
	精神保健福祉論Ⅱ	3前		2		○					1					
	精神保健福祉論Ⅲ	3後		2		○					1					
	福祉行財政・福祉計画論	2後	2			○				1						
	民法	3前		2		○										兼1
	行政法	4前		2		○										兼1
	医学一般	2前	2			○										兼1
	医学原論	1前		1		○										兼4
	精神医学Ⅰ	2前		2		○							1			オムニバース 兼6
	精神医学Ⅱ	2後		2		○							1			兼4
	精神保健学Ⅰ	2後		2		○						1				兼1
	精神保健学Ⅱ	3前		2		○						1				兼1
	公衆衛生学	1後		2		○										兼2
	薬理学	2後		2		○										兼1
	リハビリテーション論	3前		2		○										兼3
	アダプテッド・スポーツ演習	2前		1			○						1			
	保健医療福祉情報論	3前		2		○					1					
	障害基礎医学	2後		2		○						1	1			兼2
	心身機能構造論	3前		2		○							1			
	認知症ケア論	2前		2		○							1			
	ソーシャルワーク論Ⅰ	1前・後		4		○					2					オムニバース
	ソーシャルワーク論Ⅱ	2前・後		4		○					1		1			オムニバース
	ソーシャルワーク論Ⅲ	3前・後		4		○					1					兼1
	精神保健福祉ソーシャルワーク論	2前		2		○							1			
	社会福祉調査法	3前		2		○										兼1
	社会福祉運営管理論	3前		2		○										兼1
	介護管理論	4前		2		○							1			
	就労支援論	3後		1		○										兼1
	権利擁護・成年後見制度論	4前	2			○							1			
	更生保護制度論	4前		1		○						1				
	ソーシャルワーク演習Ⅰ	1後	1				○					3	1			兼1
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2前・後	2				○						2	1		兼2
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	3前・後		2			○				1	1	3	2		共同
	ソーシャルワーク基礎実習指導	2通	1			○						1	3	2		共同 ※演習
	ソーシャルワーク基礎実習	2通	1					○				1	3	2		共同
	ソーシャルワーク実習指導	3前・後		2		○					2	2	3	2		共同 ※演習
	ソーシャルワーク実習	3後		4				○			2	2	3	2		共同
	介護概論Ⅰ	1前・後		4		○							1			
	介護概論Ⅱ	2前・後		4		○							1			
	介護概論Ⅲ	3前・後		4		○							1			※演習
	生活支援技術論Ⅰ	1前・後		4		○							1			
	生活支援技術論Ⅱ	2前		4		○							1			兼1
生活支援技術論Ⅲ	2後		4		○							1			兼2	
生活支援技術論Ⅳ	3前		2		○							1			※演習	
生活支援技術論Ⅴ	3前		2		○							1			兼1	
生活支援技術論Ⅵ	4前		2		○							1	1		共同	
医療的ケア	3前・後		7		○							1			※演習	
実地研修Ⅰ	4通		0.5					○				1				
実地研修Ⅱ	4通		0.5					○				1				
実地研修Ⅲ	4通		0.5					○				1				
実地研修Ⅳ	4通		0.5					○				1				
実地研修Ⅴ	4通		0.5					○				1				
介護過程論Ⅰ	1後		2		○								1			
介護過程論Ⅱ	2前・後		4		○								1			
介護過程論Ⅲ	3前・後		4		○								1			
介護総合演習Ⅰ	1前・後		1			○					2	1			共同	
介護総合演習Ⅱ	2後		1			○					2	1			共同	
介護総合演習Ⅲ	3前・後		1			○					2	1			共同	
介護総合演習Ⅳ	4前		1			○					2	1			共同	
介護実習Ⅰ	1前		1				○				2	1			共同	
介護実習Ⅱ	2後		3				○				2	1			共同	
介護実習Ⅲ	3後		2				○				2	1			共同	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	介護実習Ⅳ	4前		4				○			2	1			共同
	精神保健福祉の理論と方法Ⅰ	3前・後		4		○			1						
	精神保健福祉の理論と方法Ⅱ	4前・後		4		○			1						
	精神保健福祉ソーシャルワーク演習Ⅰ	3後		1			○		1	1	1	1		共同	
	精神保健福祉ソーシャルワーク演習Ⅱ	4前		1			○		1	1	1	1		共同	
	精神保健福祉ソーシャルワーク実習	3後～4前		5				○	1	1	1	1		兼1 共同	
	精神保健福祉ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	3後		1		○			1	1	1	1		兼1 共同 ※演習	
	精神保健福祉ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	4前		1			○		1	1	1	1		兼1 共同	
	ソーシャルワーク応用実習	4前		4				○	2	2	3	2		共同	
	ソーシャルワーク応用実習指導Ⅰ	3後		0.5		○			2	2	3	2		共同 ※演習	
	ソーシャルワーク応用実習指導Ⅱ	4前		1		○			2	2	3	2		共同 ※演習	
	地域共生社会演習Ⅰ	3通		2			○							兼1 ※講義	
	地域共生社会演習Ⅱ	4前		1			○							兼1 ※講義	
	臨床福祉専門演習Ⅰ	3後	1				○		4	3	8	4		共同	
	臨床福祉専門演習Ⅱ	4前・後	2				○		4	3	8	4		共同	
	卒業論文	4前・後	4				○		4	3	8	4		共同	
	社会福祉研究法	3後	1			○			3	2	1			オムニバス	
	臨床福祉総合講義	4前・後	4			○			4	2	4	3		兼3 オムニバス・共同	
	現代社会論	4後	2			○			1						
	スクール（学校）ソーシャルワーク演習	3通		1			○				1			兼1 オムニバス	
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習指導	4通		2		○					1			兼1 共同	
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習	4通		2				○			1			兼1 共同	
	教育原理	1後		2		○			1						
	教職入門	1後		2		○								兼1	
	教育社会学	1後		2		○			1						
	教育心理学	1後		2		○								兼1	
	特別ニーズ教育論	4前		2		○					1			兼1 オムニバス	
	教育課程論	1後		2		○								兼1	
	総合的な学習の時間の指導法	3後		1		○								兼1	
	特別活動の指導法	2前		2		○								兼1	
	教育の方法と技術	2後		2		○			1						
	生徒指導・進路指導論	2後		2		○								兼1	
	教育相談の理論と方法	2後		2		○								兼2 オムニバス	
	教育実習指導	3後～4前		2		○								兼1	
	教育実習	4前		2				○	1					兼1 共同	
	教職実践演習(高)	4後		2			○		1	1	1			兼1 オムニバス	
	学校教育の課題	4前		2		○			1					兼1 オムニバス	
	公民総合	4前		2		○								兼1	
	公民科教育法	3通		4		○								兼2 オムニバス	
	介護総合演習Ⅰ	1通		1			○				1				
	福祉科教育法	3通		4		○			1						
	特別支援教育論	2後		2		○					1				
	知的障害者の心理・生理・病理	2後		2		○						1			
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2後		2		○								兼1	
	病弱者の心理・生理・病理	2後		2		○			1					兼1 オムニバス	
	障害児教育の指導法	3前		2		○						1		兼1 オムニバス	
	統合教育	3前		2		○								兼1	
	知的・発達障害教育	3前		2		○								兼1	
	肢体不自由教育	3後		2		○								兼1	
	病弱教育	3後		2		○								兼1	
	視覚障害児教育論	3後		2		○								兼1	
	発達障害児教育論	4前		2		○					1			兼3 オムニバス	
	言語障害児教育論	4前		2		○					1			兼1 オムニバス	
	自立活動支援法	4前		2		○								兼1	
	重複障害児の指導法	2後		2		○								兼1	
	特別支援教育実習指導	4通		2		○								兼2 オムニバス	
	特別支援教育実習	4通		2				○	1		1			兼2 共同	
	小計（140科目）	—	38	190	77			—	5	3	8	4	0	兼61	—
	合計（181科目）	—	46	247	77			—	5	3	9	5	0	兼111	—
	学位又は称号	学士（臨床福祉学）			学位又は学科の分野			社会学・社会福祉学関係							
	卒業要件及び履修方法							授業期間等							
	全学教育科目32単位以上（うち必修8単位、選択24単位）、専門教育科目98単位以上（うち必修38単位、選択60単位）を修得し、合計130単位以上を修得すること。（履修科目の登録の上限：55単位（年間））							1学年の学期区分		2学期					
1学期の授業期間								15週							
1時限の授業時間								80分							

教育課程等の概要															
(心理学部臨床心理学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育 科目	基礎ゼミナール (Fresher's講座)	1前	2			○			1	2	3	3		兼1	オムニバス ※演習
	文章指導 (日本語表現)	1後		2		○								兼2	
	人間と思想 (哲学入門)	1前		2		○								兼1	
	人間と思想 (科学技術社会と倫理)	1後		2		○								兼1	
	人間と思想 (心の哲学)	2後		2		○								兼1	
	人間と文化 (ヨーロッパの歴史と文化)	1後		2		○								兼1	
	人間と文化 (フランス美術と歴史のダイナミズム)	2前		2		○								兼1	
	人間と社会 (社会学入門)	1前		2		○								兼1	
	人間と社会 (経済学入門)	1後		2		○								兼1	
	人間と社会 (法学概論)	1前		2		○								兼1	
	自然と科学 (技術と人間)	1前		2		○								兼1	
	自然と科学 (物質の科学)	1後		2		○								兼1	
	英語 I (英語コミュニケーションA)	1前	1			○								兼2	共同
	英語 I (英語コミュニケーションB)	1後	1			○								兼2	共同
	英語 II (英語A)	2前	1			○					1			兼1	
	英語 II (英語B)	2後	1			○					1			兼1	
	初修外国語 (初級中国語)	1後	1			○								兼1	
	初修外国語 (フランス語)	1後	1			○								兼1	
	初修外国語 (ドイツ語)	1後	1			○								兼1	
	情報科学 (情報科学)	1後		2		○						1			
	情報処理演習 (情報処理演習 I)	1前	1				○					1		兼1	共同
	情報処理演習 (情報処理演習 II)	1前	1				○					1		兼1	共同
	統計学 (基礎統計学)	1前	2			○						1			※演習
	健康運動科学 (運動科学)	1前		2			○							兼3	共同
	多職種連携 (多職種連携入門)	1前	2			○			2		1	1		兼24	オムニバス・共同
	多職種連携 (全学連携地域包括ケア実践演習)	4前		2			○		1			1		兼13	オムニバス・共同
	地域連携 (地域ボランティア論)	1前		2		○			1		1			兼1	※演習
	医療倫理 (医療倫理)	1前		2		○								兼1	
小計 (28科目)	—	15	32	0	—	—	—	2	2	3	3	0	兼53		
	公認心理師の職責	1前	2			○			2						オムニバス
	心理学概論	1前	4			○			1						
	臨床心理学概論	1後	2			○				1					
	心理学研究法	1前	2			○			1						
	心理学統計法 I	1後	2			○						1			
	心理学統計法 II	2前		2		○					1				
	心理学実験	2前		2			○		1		2	1			オムニバス
	学習・言語心理学 I	1後	2			○	○					1			
	学習・言語心理学 II	2後		2		○					1				
	社会・集団・家族心理学	1後	2			○				1	1				オムニバス
	知覚・認知心理学	2前		2		○			1						
	感情人格心理学 I	2後		2		○			1						
	感情人格心理学 II	3前		2		○			1						
	神経・生理心理学 I	2前		2		○			1						
	神経・生理心理学 II	2後		2		○								兼1	
	発達心理学 I	2前		2		○				1					
	発達心理学 II	2後		2		○			1	1					オムニバス
	心理的アセスメント	2前		4		○			3	3		2			オムニバス
	障害者・障害児心理学	3前		2		○				1					
	心理学的支援法 I	3前		2		○				1					
	心理学的支援法 II	3後		2		○					1	1			
	教育・学校心理学 I	2後		2		○			1						
	教育・学校心理学 II	3後		2		○			1						
	健康・医療心理学 I	2後		2		○				1					
	健康・医療心理学 II	3前		2		○						1			
	産業・組織心理学	2後		2		○								兼1	
	福祉心理学	3後		2		○				1					
	司法・犯罪心理学	3後		2		○			1						
人体の構造と機能及び疾病 I	1前		2		○								兼1		
人体の構造と機能及び疾病 II	1後		2		○			1					兼1	オムニバス	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	精神疾患とその治療	2前		2		○			1							
	関係行政論	3後		2		○			3							オムニバス
	心理演習	3後		4			○		6	4					兼1	共同
	心理実習	4前		2				○	4	4	1	2				共同
	専門演習Ⅰ	3後	2					○	6	4	3	5				
	専門演習Ⅱ	4前	2					○	6	4	3	5				
	専門演習Ⅲ	4後	2					○	6	4	3	5				
	心理情報処理	3前		2		○			1							
	心理文献購読Ⅰ	4前		2		○						2				
	心理文献購読Ⅱ	4後		2		○					1					
	心理科学基礎Ⅰ	1後		1		○									兼1	
	心理科学基礎Ⅱ	2前		1		○									兼1	
	心理科学基礎Ⅲ	2後		1		○									兼1	
	心理科学基礎Ⅳ	3前		1		○									兼1	
	ジェンダー論	2後		2		○									兼1	
	環境心理学	2後		2		○									兼1	
	心理学の歴史	3後		2		○						1				
	ソーシャルワーク概論	3後		2		○									兼2	オムニバス
	臨床心理学特別講義Ⅰ	4前		2		○									兼1	
	臨床心理学特別講義Ⅱ	4後		2		○									兼1	
	コミュニケーション実践論Ⅰ	1前		2											兼1	
	コミュニケーション実践論Ⅱ	1後		2											兼1	
	コミュニケーション実践論Ⅲ	2後		2											兼1	
	心理療法の実際Ⅰ	3前		2		○				1		1				オムニバス
	心理療法の実際Ⅱ	3後		2		○				1						
	心理療法の実際Ⅲ	4前		2		○				2						オムニバス
	心理療法の実際Ⅳ	4後		2		○				2						オムニバス
	キャリア・プランニングⅠ	2前	2			○						2				オムニバス
	キャリア・プランニングⅡ	2後		2		○						2			兼1	オムニバス
	キャリア・プランニングⅢ	3前		2		○						2			兼1	オムニバス
	キャリア・プランニングⅣ	3後		2		○					1	2				オムニバス
	医学総論	1後	1			○				1						
	内科学	2前		2		○									兼3	オムニバス
遺伝学	3前		2		○									兼1		
脳科学	3前		2		○				1							
公衆衛生学	3後		2		○									兼1		
小児科学	3前		2		○									兼1		
労働安全衛生論	2後		2		○									兼1		
行動経済学	3後		2		○						1					
小計 (69科目)	—		41	98	0	—			6	4	4	4	0	兼21		
合計 (97科目)		—	56	130	0	—			6	4	4	4	0	兼72		
学位又は称号	学士 (臨床心理学)		学位又は学科の分野			社会学・社会福祉学関係										
卒業要件及び履修方法						授業期間等										
「全学教育科目」より27単位 (うち必修12単位) 以上、「専門教育科目」より101単位 (うち必修41単位) 以上、合計128単位 (必修53単位、選択75単位以上) 修得すること。(履修科目の登録の上限: 48単位 (年間))						1学年の学期区分			2学期							
						1学期の授業期間			15週							
						1時限の授業時間			80分							

教育課程等の概要															
(リハビリテーション科学部理学療法学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎ゼミナール (コミュニケーション実践論)	1前	2				○			2		3		兼8	
	文章指導 (日本語の表現)	1前		2			○			1		1	1	兼4	
	人間と思想 (心理学)	1後		2		○								兼1	
	人間と思想 (科学技術社会と倫理)	1前		2		○								兼1	
	人間と思想 (哲学入門)	1前		2		○								兼1	
	人間と文化 (文化人類学)	1前		2		○								兼1	
	人間と文化 (日本の文学)	1前		2		○								兼1	
	人間と社会 (経済学入門)	1後		2		○								兼1	
	人間と社会 (医療の法学)	1前		2		○								兼1	
	人間と社会 (国際社会福祉論)	1後		2		○								兼3	オムニバス
	人間と社会 (社会学入門)	1前		2		○								兼1	
	健康・運動科学演習 (運動科学演習Ⅰ)	1前	1					○		1		1		兼1	共同
	健康・運動科学演習 (運動科学演習Ⅱ)	1後	1					○		1		1		兼1	共同
	英語Ⅰ (英語A)	1前	1					○						兼4	共同
	英語Ⅰ (英語B)	2前		1				○						兼1	
	英語Ⅱ (英語コミュニケーションA)	1後	1					○						兼3	共同
	英語Ⅱ (英語コミュニケーションB)	2後		1				○						兼2	共同
	初修外国語 (中国語)	2後		1				○						兼1	
	初修外国語 (韓国語)	2後		1				○						兼2	共同
	初修外国語 (フランス語)	2前		1				○						兼1	
	初修外国語 (ドイツ語)	2前		1				○						兼1	
	情報処理演習 (情報処理演習)	1前	1					○						兼2	
	統計学 (基礎統計学)	2前	2				○					1		兼3	
	自然科学入門 (基礎数理)	1前	2					○						兼1	
	自然科学入門 (物理学)	1後	2					○						兼1	
	自然科学入門 (生物学)	1前		2				○						兼1	
	自然科学入門 (化学)	1後		2				○						兼1	
	自然科学入門 (生命科学)	1後		2				○						兼1	
	多職種連携 (多職種連携入門)	1前	2					○		1		2		兼25	オムニバス・共同
	多職種連携 (多職種連携論)	3前	1					○		2		2	1	兼16	オムニバス・共同
	多職種連携 (全学連携地域包括ケア実践演習)	4前			2			○				1		兼16	オムニバス・共同
	医療倫理 (医療倫理)	1後	2					○						兼1	
	地域連携 (地域包括ケア論)	3前		2				○		1		1	2	兼2	オムニバス・共同
小計 (33科目)		—	18	34	2		—		5	0	5	2	0	兼80	
リハ ビリ テー ショ ン	解剖学Ⅰ	1前	1				○			1					※演習
	解剖学Ⅱ	1後	1				○			1					※演習
	解剖学実習	2前	2							1		1	2	兼3	
	生理学Ⅰ	1前	1				○				1				※演習
	生理学Ⅱ	1後	1				○				1				※演習
	生理学実習	1後	1							1	1	1	5	兼3	
	運動学Ⅰ	1前	1				○			1					※演習
	運動学Ⅱ	1後	1				○			1					※演習
	運動学実習	2後	1							1	1		2	兼3	
	人間発達学	1後	2					○		2		1		兼1	オムニバス
	医学概論	1前	1					○						兼4	
	病理学	2前	2					○						兼2	オムニバス
	整形外科学	2前	3					○		1					
	内科学	2後	3					○						兼3	オムニバス
神経学	2後	3					○						兼2	オムニバス	
高次脳機能障害学	2後		1				○						兼1		
小児科学	2前	2					○						兼1		
精神医学Ⅰ	2前	2					○						兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎科目	精神医学Ⅱ	2後		2		○									兼1	オムニバス	
	リハビリテーション医学	2後	2			○			3		2	1			兼6		
	臨床心理学	2後	1			○									兼1		
	薬理学	2後	1			○									兼1		
	公衆衛生学	1後	1			○									兼2		
	栄養学	2後	1			○					1						
	リハビリテーション概論	1前	2			○			1						兼2		
	社会保障制度論	1後	1			○									兼1		
	障がい者当事者論	2前	1				○		1		1				兼2		
	積雪寒冷地の生活と諸問題	3通		1			○		1		1	2			兼3		
	医療数学入門	1通		1		○									兼2		
	医療物理入門	1通		1		○			1			1					
	医療生物入門	1通		1		○									兼1		
小計 (31科目)	—	38	7	0	—	—	—	7	1	4	7	0	兼31				
理学療法専門科目	理学療法概論	1前	2			○			2							オムニバス	
	理学療法管理・運営論	4後	1			○			1								
	理学療法研究法	3前	2			○					1	1					
	医療コミュニケーション	2後	1				○		3	1	3	7					
	理学療法基礎評価学Ⅰ	2通	2				○		1		1	5				オムニバス	
	理学療法基礎評価学Ⅱ	2通	2				○		1		1	5				オムニバス	
	画像評価学	3後	1			○			1								
	物理療法学	3前	2			○					1	3				オムニバス ※演習	
	運動療法学Ⅰ	2前	1			○				1							※演習
	運動療法学Ⅱ	2後	1			○					1						※演習
	義肢装具学Ⅰ	2後	1			○			2		1				兼4	オムニバス ※演習	
	義肢装具学Ⅱ	3前	1			○			2		1			兼1	オムニバス ※実習		
	日常生活動作学Ⅰ	2前	1			○			1								※演習
	日常生活動作学Ⅱ	2後	1			○			1		1	2					オムニバス ※演習
	骨関節障害理学療法学	3前	3			○			1		1						
	骨関節障害理学療法学演習	3後	2				○		1		1	1					
	神経障害理学療法学	3前	3			○			1								
	神経障害理学療法学演習	3後	2				○		1		1	3					
	発達障害理学療法学	3前	2			○					1						
	発達障害理学療法学演習	3後	2				○				1	1					
	内部障害理学療法学Ⅰ	3前	2			○			1		1						オムニバス
	内部障害理学療法学Ⅱ	3前	1			○					1	1					オムニバス
	内部障害理学療法学演習	3後	2				○		2		1	1					
	理学療法特講Ⅰ (徒手療法論)	4前		1		○					1	1					※演習
	理学療法特講Ⅱ (ニューロリハビリテーション)	4前		1		○			1								※演習
	理学療法特講Ⅲ (スポーツ障害)	4前		1		○						1					※演習
	理学療法特講Ⅳ (急性期内部障害)	4前		1		○			1		1	1					オムニバス ※演習
	理学療法特講Ⅴ (超音波画像解析)	4前		1		○			1		1						オムニバス ※演習
	国際協力と理学療法	4後		1		○						1					
	地域理学療法学	3前	2			○			1		1						
	地域理学療法学演習	3後	1				○		1		1						
	生活環境論	3前		1		○			1		1						オムニバス
	臨床実習Ⅰ	1通	1					○	6	1	4	7					
臨床実習Ⅱ	2後	2					○	6	1	4	7						
臨床実習Ⅲ	3後	7					○	6	1	4	7						
臨床実習Ⅳ	4前	8					○	6	1	4	7						
臨床実習Ⅴ	4前	2					○	6	1	4	7						
理学療法総合講義	4後	1					○	2	1	4	7						
理学療法研究セミナーⅠ	3通	2					○	8	1	5	7						
理学療法研究セミナーⅡ	4通	2					○	8	1	5	7						
小計 (40科目)	—	66	7	0	—	—	—	8	1	5	7	0	兼4				
合計 (104科目)		—	122	48	2	—	—	8	1	5	7	0	兼101				
学位又は称号	学士 (理学療法学)		学位又は学科の分野			保健衛生学関係 (リハビリテーション関係)											

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
全学教育科目から28単位（必修18単位, 選択10単位）, 専門教育科目（リハビリテーション基礎科目, 理学療法専門科目）から104単位以上を修得し, 合計132単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：48単位（年間））						1学年の学期区分					2期			
						1学期の授業期間					15週			
						1時限の授業時間					80分			

教育課程等の概要															
(リハビリテーション科学部作業療法学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎ゼミナール (コミュニケーション実践論)	1前	2				○			2	1	4	1		兼5
	文章指導 (日本語の表現)	1前		2			○				1	2	1		兼3
	人間と思想 (心理学)	1後		2		○									兼1
	人間と思想 (科学技術社会と倫理)	1前		2		○									兼1
	人間と思想 (哲学入門)	1前		2		○									兼1
	人間と文化 (文化人類学)	1前		2		○									兼1
	人間と文化 (日本の文学)	1前		2		○						1			
	人間と社会 (経済学入門)	1後		2		○									兼1
	人間と社会 (医療の法学)	1前		2		○									兼1
	人間と社会 (国際社会福祉論)	1後		2		○									兼3 オムニバス
	人間と社会 (社会学入門)	1前		2		○									兼1
	健康・運動科学演習 (運動科学演習Ⅰ)	1前	1					○							兼3 共同
	健康・運動科学演習 (運動科学演習Ⅱ)	1後	1					○							兼3 共同
	英語Ⅰ (英語A)	1前	1					○							兼4 共同
	英語Ⅰ (英語B)	2前		1				○							兼1
	英語Ⅱ (英語コミュニケーションA)	1後	1					○							兼3 共同
	英語Ⅱ (英語コミュニケーションB)	2後		1				○							兼2 共同
	初修外国語 (中国語)	2後		1				○							兼1
	初修外国語 (韓国語)	2後		1				○							兼2 共同
	初修外国語 (フランス語)	2前		1				○							兼1
	初修外国語 (ドイツ語)	2前		1				○							兼1
	情報処理演習 (情報処理演習)	1前	1					○							兼2
	統計学 (基礎統計学)	2前	2				○					1			兼3
	自然科学入門 (基礎数理)	1前	2					○							兼1
	自然科学入門 (物理学)	1後		2				○							兼1
	自然科学入門 (生物学)	1前	2					○				1			
	自然科学入門 (化学)	1後		2				○							兼1
	自然科学入門 (生命科学)	1後	2					○				1			
	多職種連携 (多職種連携入門)	1前	2					○				1	1		兼26
	多職種連携 (多職種連携論)	3前	1					○			3	1			兼17
	多職種連携 (全学連携地域包括ケア実践演習)	4前			2			○			1				兼16
	医療倫理 (医療倫理)	1後	2					○							兼1
	地域連携 (地域包括ケア論)	3前		2				○					1		兼5
小計 (33科目)		—	20	32	2		—			4	2	6	1	0	兼79
リハ ビリ テー ショ ン	解剖学Ⅰ	1前	1				○								兼1 ※演習
	解剖学Ⅱ	1後	1				○								兼1 ※演習
	解剖学実習	2前	2									2			兼5
	生理学Ⅰ	1前	1				○								兼1 ※演習
	生理学Ⅱ	1後	1				○								兼1 ※演習
	生理学実習	1後	1									3			兼8
	運動学Ⅰ	1前	1				○								兼1 ※演習
	運動学Ⅱ	1後	1				○								兼1 ※演習
	運動学実習	2後	1							1	1	1			兼4
	人間発達学	1後	2					○				1			兼3 オムニバス
	医学概論	1前	1					○							兼4
	病理学	2前	2					○							兼2 オムニバス
	整形外科学	2前	3					○							兼1
	内科学	2後	3					○							兼3 オムニバス
	神経学	2後	3					○							兼2 オムニバス
高次脳機能障害学	2後	1					○							兼1	
小児科学	2前	2					○							兼1	
精神医学Ⅰ	2前	2					○							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	精神医学Ⅱ	2後	2			○									兼1	オムニバス
	リハビリテーション医学	2後	2			○					3				兼9	
	臨床心理学	2後	1			○									兼1	
	薬理学	2後	1			○									兼1	
	公衆衛生学	1後	1			○									兼2	
	栄養学	2後	1			○									兼1	
	リハビリテーション概論	1前	2			○			1						兼2	
	社会保障制度論	1後	1			○									兼1	
	障がい者当事者論	2前	1				○				2				兼2	
	積雪寒冷地の生活と諸問題	3通		1			○				3				兼4	
	医療数学入門	1通		1		○									兼2	
	医療物理入門	1通		1		○									兼2	
	医療生物入門	1通		1		○					1					
小計 (31科目)	—	—	41	4	0	—	—	—	2	1	6	0	0	兼41		
作業療法専門科目	作業療法概論	1前	2			○			1							
	職業倫理・管理学	4後	1			○			2							
	作業療法技術学演習Ⅰ	1後	1				○		2	1						
	作業療法技術学演習Ⅱ	2後	1				○		1	1						
	作業療法研究法	3後	1			○			1	1						
	評価学概論	2前	1			○			1							
	身体機能評価学Ⅰ	2前	2				○		1	1	2					オムニバス
	身体機能評価学Ⅱ	2後	1				○		2							オムニバス
	画像評価学	3後	1			○									兼1	
	精神系評価学	2後	1				○		1	1	1					オムニバス
	発達系評価学	2前	1				○				1					
	評価学実習	2後	2					○	3	2	5					
	日常生活援助学Ⅰ	2後	1			○					2				兼1	オムニバス
	日常生活援助学Ⅱ	3前	1				○				2					
	身体障害作業療法学	3前	2			○			2	1	4					
	身体障害作業療法学実習Ⅰ	3前	1				○		1	1	1					
	身体障害作業療法学実習Ⅱ	3後	1					○	2	1	1					
	精神障害作業療法学	3前	2			○				1	1					
	精神障害作業療法学実習	3後	1					○		1	1					
	発達障害作業療法学	2後	1			○					1					
	発達障害作業療法学演習	3前	1				○				1					
	老年期障害作業療法学Ⅰ	3前	1			○			1							
	老年期障害作業療法学Ⅱ	3後	1				○		1		1					
	高次脳機能障害作業療法学	3前	1			○				1	1					
	高次脳機能障害作業療法学演習	3後	1				○				1					
	義肢装具学	3後	1			○				1					兼6	オムニバス
	作業適用学演習	2後	1				○		1							
	音楽療法	3前		1		○			1	1						
	音楽療法各論	3前		1		○			1	1						
	ハンドセラピー	3前	1			○									兼1	※演習
	呼吸リハビリテーション学	3前	1			○									兼1	※演習
	地域作業療法学	3前	2			○			1	1	3				兼1	オムニバス
地域作業療法学演習	3後	1				○		1		2						
就業援助論	3後	1			○			1		1						
臨床見学	1後	1					○	4	2	6						
評価実習	3後	5					○	3	2	5						
総合臨床実習Ⅰ	4前	8					○	3	2	5						
総合臨床実習Ⅱ	4前	8					○	3	2	5						
作業療法学総論講義	4後	1					○	4	2	6						
作業療法研究セミナーⅠ	3通	2					○	4	2	6						
作業療法研究セミナーⅡ	4通	2					○	4	2	6						
小計 (41科目)	—	—	65	2	0	—	—	—	4	2	6	0	0	兼8		
合計 (105科目)	—	—	126	38	2	—	—	—	4	2	6	1	0	兼111		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
音楽療法士コース	音楽理論	1前	2			○			1						兼1 兼1 兼1 兼1
	ソルフェージュ	1後	2				○		1						
	器楽（鍵盤）	1後	2				○		1						
	器楽（弦）	2前	2				○		1						
	伴奏法	2前	2				○		1						
	合唱	3前	2				○		1						
	アンサンブル	3後	2				○		1						
	即興演奏	4後	2				○		1						
	教育相談（カウンセリング）	4後	1				○		1						
	音楽療法各論Ⅱ	3後	2				○		1	1					
	音楽療法総合演習	4後	3				○		1	1					
小計（11科目）	—	—	22	0	0	—	—	—	1	1	0	0	0	兼2	
学位又は称号	学士（作業療法学）		学位又は学科の分野			保健衛生学関係（リハビリテーション関係）									
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
全学教育科目から28単位（必修20単位、選択8単位）、専門教育科目（リハビリテーション基礎科目、作業療法専門科目）から106単位以上を修得し、合計134単位以上修得すること。音楽療法士コース履修者は、専門教育科目（作業療法学科108単位以上、音楽療法士コース科目22単位）から130単位以上を修得し、合計158単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：48単位（年間））						1学年の学期区分			2期						
						1学期の授業期間			15週						
						1時限の授業時間			80分						

教育課程等の概要																	
(リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	基礎ゼミナール (コミュニケーション実践論)	1前	2					○			2						
	文章指導 (日本語の表現)	1前		2				○			1	1					
	人間と思想 (心理学)	1後		2			○								兼1		
	人間と思想 (科学技術社会と倫理)	1前		2			○								兼1		
	人間と思想 (哲学入門)	1前		2			○					1					
	人間と文化 (文化人類学)	1前		2			○								兼1		
	人間と文化 (日本の文学)	1前		2			○								兼1		
	人間と社会 (経済学入門)	1後		2			○								兼1		
	人間と社会 (医療の法学)	1前		2			○								兼1		
	人間と社会 (国際社会福祉論)	1後		2			○								兼3 オムニバス		
	人間と社会 (社会学入門)	1前		2			○								兼1		
	健康・運動科学演習 (運動科学演習Ⅰ)	1前	1						○						兼3 共同		
	健康・運動科学演習 (運動科学演習Ⅱ)	1後	1						○						兼3 共同		
	英語Ⅰ (英語A)	1前	1						○						兼4 共同		
	英語Ⅰ (英語B)	2前		1					○						兼1		
	英語Ⅱ (英語コミュニケーションA)	1後	1						○						兼3 共同		
	英語Ⅱ (英語コミュニケーションB)	2後		1					○						兼2 共同		
	初修外国語 (中国語)	2後		1					○						兼1		
	初修外国語 (韓国語)	2後		1					○						兼2 共同		
	初修外国語 (フランス語)	2前		1					○						兼1		
	初修外国語 (ドイツ語)	2前		1					○						兼1		
	情報処理演習 (情報処理演習)	1後	1						○						兼1		
	統計学 (基礎統計学)	1後	2					○				1	1				
	自然科学入門 (基礎数理)	1前		2					○						兼1		
	自然科学入門 (物理学)	1後		2					○						兼1		
	自然科学入門 (生物学)	1前		2					○						兼1		
	自然科学入門 (化学)	1後		2					○						兼1		
	自然科学入門 (生命科学)	1後	2						○						兼1		
	多職種連携 (多職種連携入門)	1前	2						○			1			兼27 オムニバス・共同		
	多職種連携 (多職種連携論)	3前	1						○			2	2		兼17 オムニバス・共同		
	多職種連携 (全学連携地域包括ケア実践演習)	4前			2				○				1		兼16 オムニバス・共同		
	医療倫理 (医療倫理)	1後	2						○				1				
	地域連携 (地域包括ケア論)	3前		2					○						兼5 オムニバス・共同		
小計 (33科目)	—	—	16	36	2			—			3	3	4	0	0	兼80	—
言語聴覚学総合教育	言語聴覚障害学概論	1後	2					○					1				
	言語聴覚診断学総論	2前	1					○			2		2	1		オムニバス	
	言語聴覚学総論Ⅰ	3後	2					○			6	3	4	2		オムニバス ※実習	
	言語聴覚学総論Ⅱ	3後	1					○			6	4	4	2	1	オムニバス ※実習	
	言語聴覚学総論Ⅲ	3後	1					○			5	4	4	2	1	オムニバス ※演習	
	言語聴覚学総論Ⅳ	4前		4				○			5	4	4	2		兼1 オムニバス	
	言語聴覚学総論Ⅴ	4後		4				○			5	3	4	2		オムニバス	
	言語聴覚学総論Ⅵ	4後		2				○			6	3	4	2		オムニバス	
小計 (8科目)	—	7	10	0			—			6	4	4	3	1	兼1	—	
	医療生物入門	1前		1				○			1						
	解剖生理学Ⅰ	1前	2					○			1		1			※実習	
	解剖生理学Ⅱ	1後	2					○			1					※実習	
	解剖生理学Ⅲ	2前		2				○			2		1		兼3 オムニバス ※実習		
	音声言語聴覚医学	1前	3					○			2	1			オムニバス		
	医学総論	2前	1					○			4				オムニバス		
	公衆衛生学	2前		2				○							兼1		
	病理学	2前	1					○			1						
内科学	2前	2					○			1				兼2 オムニバス			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
言語聴覚学基盤教育	小児科学	2前	1.5			○			1						兼4 オムニバス 兼10 兼3 兼1 オムニバス オムニバス 兼1 兼1 兼1 兼1 オムニバス 兼2 兼1 兼1 オムニバス 兼2 兼1 兼1 オムニバス 兼30 —
	耳鼻咽喉科学	2前	2			○			1						
	形成外科学	2前	1			○									
	精神医学	2前	2			○			1						
	神経学	2前	2			○			1						
	リハビリテーション医学	2後	2			○			1			1			
	歯科学総論	2後	1			○									
	口腔外科学	2後	1			○									
	音声学	1前	2			○				1	1				
	言語学	1後	2.5			○				1					
	音響学	1後	3			○				1					
	言語発達学	2前	2			○				1	2				
	日本語学	2前		2		○				1					
	心理言語学	2後		2		○				1					
	認知心理学	1前	1.5			○				1					
	学習心理学	1後	1.5			○									
	発達心理学	1後	1.5			○									
	生理心理学	2前		1.5		○									
	臨床心理学	2前	1.5			○				1					
	心理測定法	2前	1.5			○				1					
	リハビリテーション概論	1前	2			○			1						
関係法規	2前	1			○					1					
社会保障制度論	3前	1			○										
英語論文購読	3後		1.5				○		2	2					
小計 (33科目)	—	44.5	12	0			—		6	3	2	1	0	兼30	—
言語聴覚障害学教育	失語症学Ⅰ	2前	1			○			1					オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス 共同 共同 共同	
	失語症学Ⅱ	2後	1.5			○					1				
	高次脳機能障害学	3前	1.5			○			1						
	言語発達障害学Ⅰ	2後	2			○				2	1				
	言語発達障害学Ⅱ	3前	2			○				1	1				
	発声発語障害学Ⅰ	2後	2.5			○						1			
	発声発語障害学Ⅱ	2後	2			○					1				
	摂食嚥下障害学	2後	2			○			1			1			
	聴覚障害学Ⅰ	2後	2			○					1	1			
	聴覚障害学Ⅱ	3前	2			○					1	1			
	失語症学演習Ⅰ	3前	1				○				1				
	失語症学演習Ⅱ	3前	1				○		1						
	高次脳機能障害学演習	3前	1				○		1		1				
	言語発達障害学演習	3前	2				○			1	1				
	発声発語障害学演習Ⅰ	3前	1				○		1		1	1			
	発声発語障害学演習Ⅱ	3前	2				○				1	1			
	摂食嚥下障害学演習	3前	1				○					1			
	聴覚障害学演習Ⅰ	2後	1.5				○				1	1			
	聴覚障害学演習Ⅱ	3前	1.5				○				1	1			
	基礎実習	3後	4					○	6	3	4	2			
	総合実習	4前	8					○	5	3	4	2			
研究法	3後		1				○	1	1						
言語聴覚ゼミナールⅠ	3後	1					○	5	3	4	2				
言語聴覚ゼミナールⅡ	4後		1				○	5	3	4	2				
卒業研究	4通		1				○	5	3	4	2				
小計 (25科目)	—	43.5	3	0			—	6	3	4	2	0	兼0	—	
合計 (99科目)		—	111	61	2			—	6	4	5	2	1	兼99	—
学位又は称号	学士 (言語聴覚療法学)	学位又は学科の分野			保健衛生学関係 (リハビリテーション関係)										
卒業要件及び履修方法					授業期間等										
全学教育科目から27単位 (必修16単位, 選択11単位), 専門教育科目 (言語聴覚学総合教育, 言語聴覚学基盤教育, 言語聴覚障害学教育) から100単位以上を修得し, 合計127単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限: 48単位 (年間))					1学年の学期区分			2期							
					1学期の授業期間			15週							
					1時限の授業時間			80分							